

エコ タイムズ Eco times

～熊本県環境センターだより～

93号

2021年度



今年の夏至の日没の風景（環境センター屋上から）

（環境センターは、夏至の日没と冬至の日の出を結ぶ軸線に合わせて設計されています）

目 次

- | | | | |
|-------|-------------------------------|------|--------------|
| P 1 | 表紙 | P 8 | イベント告知 |
| P 2 | 学びの丘（水俣病資料館、水俣病情報センター）
の紹介 | P 9 | ホームページ紹介 |
| P 3・4 | こどもエコクラブの紹介 | P 10 | 環境マンガ |
| P 5～7 | 県からの情報（農村計画課、森林保全課、
義務教育課） | P 11 | 環境センター事業紹介 |
| | | P 12 | 情報プラザ紹介、新刊紹介 |

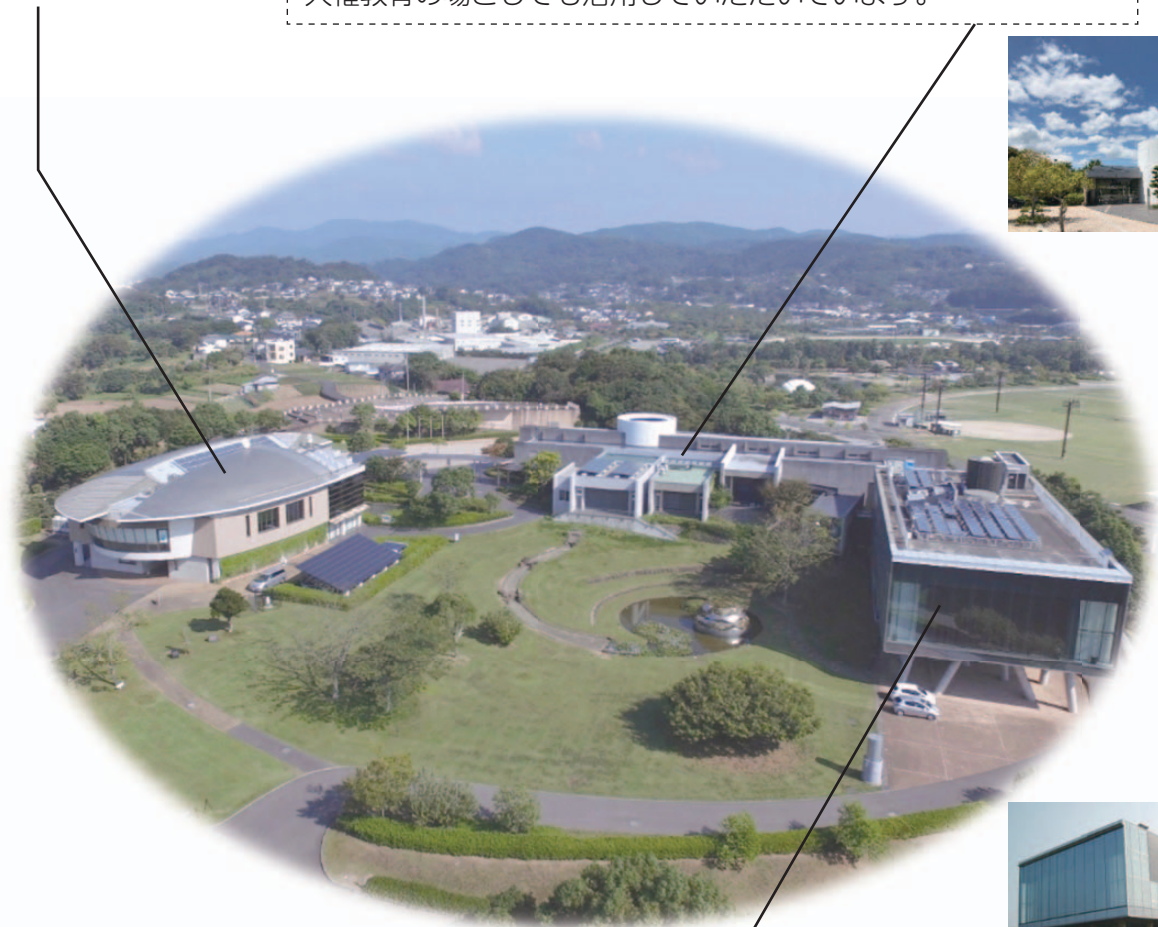


環境センターは、水俣市のエコパーク水俣の奥にある小高い丘にあります。ここには、水俣市立水俣病資料館、環境省水俣病情報センターが併設され、「まなびの丘」と呼んでいます。

水俣市立水俣病資料館

水俣病資料館は、水俣病の歴史と現状を正しく認識し、悲惨な公害を再び繰り返してはならないという切なる願いと、貴重な資料が散逸しないよう収集保存し、これを後世へ継承していくことを目的とした施設です。また、公害学習・環境学習だけでなく、人権教育の場としても活用していただいています。

熊本県環境センター



環境省水俣病情報センター

水俣病情報センターは、①水俣病に関する資料・情報を一元的に収集、保管、整理し、広く提供するとともに、水俣病に関する研究を実施する機能、②展示や情報ネットワークを通じて研究者や市民に広く情報を提供する機能、③水俣病に関する学術交流等を行うための会議を開催する機能等を備えた施設です。また、当センターの展示内容については、水俣病に関する医学的、自然科学的解説、世界の水銀汚染の状況を中心に展示しています。



他にも、水俣メモリアルや親水護岸などがあります。まなびの丘で充実した学習をしてみませんか。皆さんのお越しをお待ちしております。

子どもエコクラブって何だろう？

子どもエコクラブとは、幼児（3歳）から高校生までなら誰でも参加できる環境保全活動のためのクラブです。子どもたちの環境保全活動や環境学習を支援することにより、子どもたちが人と環境の関わりについて幅広い理解を深め、自然を大切に思う心や、環境問題解決に自ら考え行動する力を育成し、地域の環境保全活動の環を広げることを目的としています。



どうやって登録するの？

- 一緒に活動する仲間（メンバーの対象年齢：3歳～18歳）と、活動を支える大人（20歳以上、1人以上）を集めてクラブをつくり、登録します。
- 登録方法は以下の2つ
 - ①「子どもエコクラブ」Webページ (<http://www.j-ecoclub.jp>) の新規登録から登録する。
 - ②登録用紙をダウンロードして全国事務局もしくは、子どもエコクラブ地域事務局（熊本県環境センター）にメール・FAX・郵送で送ります。
- 学校だけでなく、地域の子どもたちのグループや家族、学校の委員会などでも登録できます。

令和2年度熊本県子どもエコクラブ

- HIGO・ECO・ずっと
- 熊本市立黒髪小学校緑化ボランティア隊
- 鏡エコファイターズ
- Minami ファミリー
- 次世代のためにがんばる会子どもエコクラブ
- 金子クラブ
- 水俣市立水俣第一小学校
- LOVE FOR 久木野
- はなっこクラブ
- 宇土市立宇土幼稚園
- 肥後っこクラブ
- 教良木保育園
- もぐし海の子ども園
- 再春館一本の木キッズクラブ
- 広西地球環境クラブ（広安西小学校環境委員会）

感染症対策をしっかりと行いながら、活動してくれて、ありがとう！



どんな活動をするの？

令和2年度に活動報告があった事例から、どんな活動をするのか紹介します。



「初めての川釣り」

(LOVE FOR 久木野：水俣市)

転校してきた友だちと一緒に、川で釣りをした体験を報告してくれました。釣りを通して、2020年7月豪雨の影響や、川の生物の生態系を守ることの大切さを感じたようです。



「『木質バイオマスボイラー』って何だ?!」

(金子クラブ：八代市)

物産館の横にある不思議な建物について調べたことを報告してくれました。この建物で行われている「木質バイオマスボイラー」がどのようなものかを調べ、それが環境を大切にするにつながることを実感できたようです。

この活動レポートは、全国のこどもエコクラブの中から2月新人賞を獲得しました。

「再春館一本の木キッズクラブ『立田山の生きもの観察会』」

(再春館一本の木キッズクラブ：益城町)

熊本市の生物多様性戦略の重要拠点である立田山の四季の生きものを観察したことを報告してくれました。桜やスミレの花、シカやイノシシの痕跡を観察して、自然の豊かさを感じたようです。

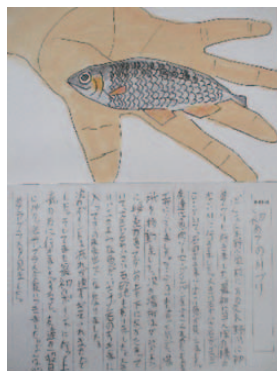
このような身近なところのできる、環境に関する活動なら何でもOK！この他にも全国のこどもエコクラブからたくさんのレポートが報告されています。こどもエコクラブのホームページを見て、参考にしてください。

令和2年度「熊本県こどもエコクラブ壁新聞・絵日記」展

令和2年12月に、こどもエコクラブの活動を紹介する、壁新聞・絵日記展を開催しました。提出いただいた作品から、熊本県代表として、全国エコ活コンクールに応募した作品を紹介します。



【壁新聞】「見続ける湧き水」
広西地球環境クラブ



【絵日記】LOVE FOR 久木野より
吉田さん「友だちと海釣り」、柳迫さん「初めての川釣り」、
福富さん「災害の爪痕、ばば滝への道のり」(左から)

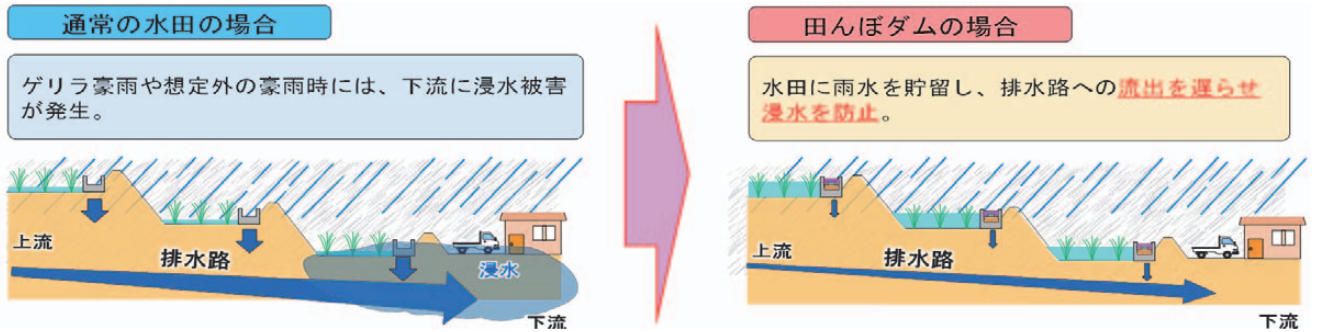
田んぼダム の 取組み について

熊本県農林水産部農村振興局農村計画課

● 田んぼダムとは

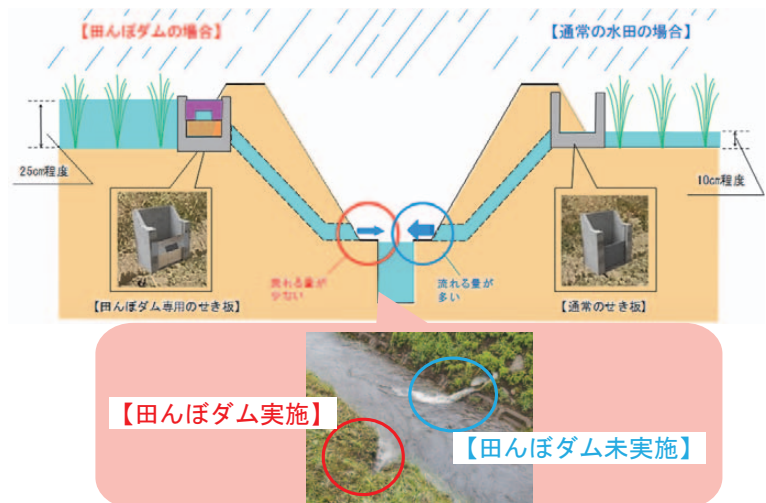
令和2年7月豪雨の復旧・復興にあたって、球磨川流域のあらゆる関係者が協力して流域全体で行う治水対策「流域治水」の一環として今年度から2年間、人吉球磨7市町村を対象に約270㍊の田んぼで「田んぼダムの実証実験」を開始しました。

田んぼダムとは、大雨が降った際に一時的に雨水を田んぼに貯めることで下流の洪水被害を和らげる取り組みです。排水口に専用のせき板を取り付けるだけで取り組むことができ、自然環境への影響を最小限に抑えることができます。田んぼダムは、より多くの田んぼで取り組むことで効果を発揮します。球磨川上流域には雨水を貯めることができる田んぼ（お米を作っている田んぼ）が約3,300㍊（東京ドーム約700個分）ありますが、取り組みを拡大していくためには、取り組む農家とメリットを受ける下流地域住民相互の理解と協力が欠かせません。



● 田んぼダムの仕組みについて

田んぼの排水口に専用のせき板を設置し、通常、田んぼに貯める水の高さが10cmになるところを最大25cmまで貯めるようにします。それを超えると自然と水が流れる仕組みで、農家の方々が特別な操作をする必要がありません。



● 田んぼダムせき板設置式典を開催しました

田んぼダム実証実験のスタートに合わせ、5月22日に人吉市鬼木町の田んぼでせき板設置式を行いました。蒲島知事とくまモンも参加し、人吉東小学校5年生の児童がイラストを描いたせき板を排水口に設置しました。



熊本県は皆さんの多様で豊かな森づくり活動を支援します！

熊本県は、植栽や間伐などの森林整備活動、森林観察教室などの森づくりに繋がる活動、小中学生による学校林を活用した体験活動などに取り組む NPO 法人、農林水産業者や住民団体が組織する団体などによる森づくり活動を支援します。

支援の概要は次のとおりです。

熊本県民の未来につなぐ森づくり事業

1 支援対象活動内容

- ① 団体等による森づくり支援
植栽や間伐などの直接的な森林整備活動
- ② 県民応募型活動支援
森林観察教室や炭作り、間伐材利用施設作製などの森づくりに繋がる間接的活動
- ③ 学びの森活動支援
小中学生による学校林を活用した体験活動など



2 支援対象経費

- ・材料購入費（苗木や支柱、木資材など）
 - ・委託費（森づくりに必要な歩道作設など）
 - ・借上げ費（チェーンソーや草刈り機など）
- そのほか、森づくり活動に必要な保険料や諸費など。

3 補助率

事業費	1,000千円以下	2,000千円以下の1,000千円を超える分	3,000千円以下の2,000千円を超える分
補助率	10/10	7/10	5.5/10

※詳しいことは、熊本県のホームページにおいて、事業ガイドや交付要項、実施要領などを御確認ください。
<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/93/50615.html>



お問い合わせ先

熊本県農林水産部森林局森林保全課みどり保全班
 TEL：096-333-2450
 FAX：096-385-6247

水俣に学ぶ肥後っ子教室

「水俣に学ぶ肥後っ子教室」ってどんな学習なの？

「水俣に学ぶ肥後っ子教室」は、「環境立県くまもと」づくりの担い手である熊本の子供たちに、水俣病への正しい理解を図り、差別や偏見を許さない心情や態度を育むとともに、環境や環境問題への関心を高め、環境保全や環境問題の解決に意欲的に関わろうとする態度や能力を育成することを目的に実施しています。

本教室の目的を実現させるために、本県のすべての公立小学校及び義務教育学校の5年生が、実際に水俣市を訪問するなどして水俣病資料館や環境センター等で学びます。本年度は新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、感染拡大防止の観点から水俣市訪問学習を行わず、語り部講話と環境学習をオンライン配信で実施しています。

本教室は、平成23年から始まり、今年で11年目を迎え、参加人数は昨年度までの10年間で約16万人にのぼります。これまで多くの子供たちが参加し、学習してきました。これからも、本教室の充実に向け取り組んでいきます。



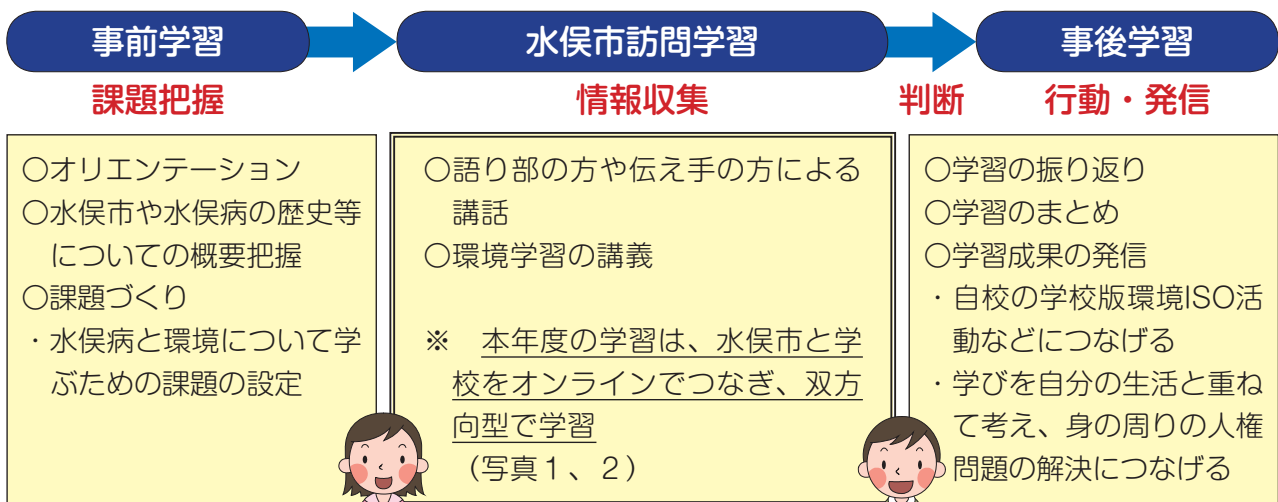
写真1：語り部講話の様子



写真2：環境学習の講義の様子

学習全体の流れ

事前学習から事後学習までを一体とした学びの充実を図り、一連の学習過程の中で、児童が自ら課題を見つけ、情報を収集し、判断し、行動を起こすような、主体的な学習を展開します。



イベント報告

いろいろな鳥を
見つけたよ！



■ バードウォッチング&リ・グラスアートを作るう

4月18日(日) 場所：荒尾干潟水鳥・湿地センター (15人参加)

ボランティア組織「しろちどりの会」の協力のもと、バードウォッチングや荒尾干潟でとれた貝殻を使用したオリジナルのリ・グラスアート作品を作りました。干潟の生き物について、しっかりと学習しました。



イベント予告

※日程・時間は予定です。変更になる場合があります。
※イベントの詳細や申し込み方法はHPをご覧ください。
※新型コロナの影響で中止になる場合もあります。

■ 9月11日(土) 星空観察会(仮)(場所：環境センター)



熊本県民天文台から講師をお招きして、惑星の動きや夏の大三角などを観察します。またスマホやデジカメでの星空の撮影方法についても解説します。星空を観察しながら、地球環境について考えてみませんか。

■ 9月25日(土)(予定) 干潟観察会(仮)(場所：未定)



干潟に住む生き物を捕まえて、観察します。どんな生きものが出てくるのかワクワクドキドキです。生き物を捕まえるからこそわかる環境問題について、一緒に考えてみませんか。

■ 11月下旬予定 自然素材でクリスマスツリー創作(仮)(場所：環境センター)



松ぼっくりやドングリを使って、クリスマスツリーを作ります。アイデアをふくらませて、世界で1つだけのオリジナルツリーを作りませんか。また、制作をしながら環境問題についても学べて、一石二鳥！



環境センターのホームページが新しくなりました！

環境センターのホームページがデザインを一新しました。新ホームページは、環境立県くまもとのサイト内に、「水の国くまもと」「熊本県の地球温暖化対策ポータルサイト くまエコ」とともに、開設しました。環境センターからのお知らせ、イベント情報だけでなく、様々な環境に関する情報発信のため、随時更新を行っていきます。ぜひ、一度閲覧してみてください。



ここがすごいよ！新HP！

新しいホームページでは、館内と環境センター周辺の360° VR映像を見ることができます。環境センターがどんなところなのか、一度見てみてください。また、今後追加する機能として、出前講座（動く環境教室や環境指導者派遣など）や館内での環境学習・自由見学等のオンライン申請などを計画中です。より便利に環境センターを利用できるように、奮闘中です。

熊本県環境センター 新ホームページ URL

[<https://www.kankyo-kumamoto.jp/center/default.html>]



一度チェックしてみてね！



あなたのアイデアで、エコタイムズをもっといいものに！

エコタイムズが皆さんの環境保全活動の推進にさらに貢献できるように、読者アンケートを実施しています。皆さんの率直な意見をお聞かせください。今後のエコタイムズ編集の参考にしたいと思います。アンケートは右のQRコード、または下記のURL よりお願いします。皆さんの協力をお願いします。

エコタイムズ93号読者アンケート URL

[<https://www.pref.kumamoto.jp/ques/questionnaire.php?openid=30>]



きみにもできる

エコアクション!

一緒に

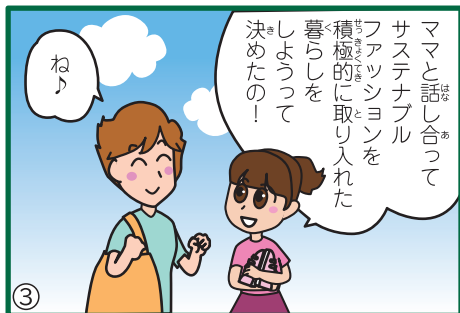
エコアクション
はじめよう!

なまき 環ちゃん：小学5年生

けい 環くん：小学5年生

その40 サステナブルファッションで環境に優しい暮らしを

by ずのう



私たちができる サステナブルファッションの取り組み

サステナブルを取り入れている企業の衣服を選ぶ

オーガニックコットン使用 受注生産

再生利用素材使用

リユース リサイクル

いらなくなった衣服を再利用する方法を考えてみる

まずは環境にいいかどうかって意識することが大切なんだね!

私たちが消費者も今すぐ始められるサステナブルな取り組みがたくさんあるわよ!

いろいろな企業がサステナブルファッションへの取り組みに力を入れているの。

SUSTAINABLE FASHION = 持続可能なファッション

今までのファッションの問題点

作りすぎ! 買いすぎ!

手放す服の68%はゴミとして廃棄

一年間一回も着られていない服 一人あたり25着

環境省2020年12月~2021年3月調査

捨ですぎ!

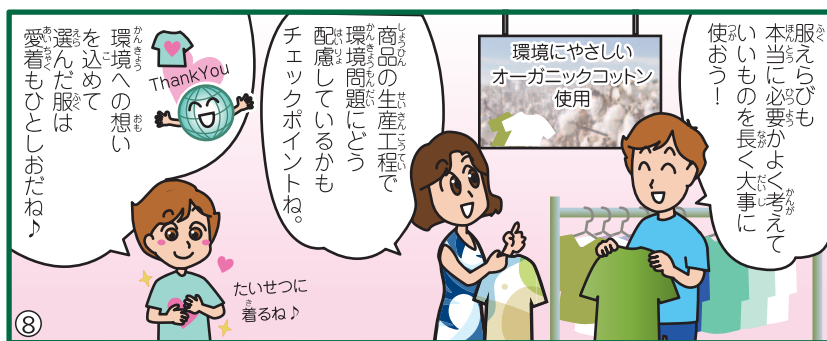
あーうちも全然着てない服けっこうあるわあ。

ファッションの短サイクル化や低価格化で、多量に作りすぎたり買すぎたり、ゴミとして捨ててしまふムダが問題視されているのよ。

「サステナブルファッション」って言うのは、衣服の生産から着用までが将来にわたって持続可能であることを目指して、地球環境に配慮した商品を作ったり改善してこういう取り組みなの。

ずのう編集後記

ファッション産業は、製造にかかるエネルギー使用量やライフサイクルの短さなどから環境負荷が非常に大きい産業と指摘されており、よりサステナブル(持続可能)な改善が国際的な課題となっています。私たちが日々の暮らしに必要な「衣服」が環境にどう影響しているのかに関心を持ち、環境にやさしいサステナブルファッションを積極的に取り入れていきましょう。



環境センターで環境について学習をしよう！

こんなときに活用してみては？



子どもたちがいろいろな体験を通して、環境について学んでほしい。

子どもたちが自由に活動しながら、自主的に環境について学んでほしい。

環境センターで自由見学を！



環境センターには、スクリーンに出てくるカードをタッチする体験コーナーや、模型を使った買い物ゲームなど、子どもたちが夢中になれる展示がたくさんあります。楽しみながら環境学習をするにはもってこいです。ご利用をお待ちしております。また、館内での環境学習（講話）や制作体験を通した環境学習も行っています。

環境センターの出前講座で学ぼう！

こんなときに活用してみては？



地域の子ども会や学校のPTA活動で、環境学習のイベントを計画しているけど、どうしたらいいかわからない。

子どもたちと近くの川の生き物調査がしたいけど、準備物はどうしたらいいのだろう。また、どのように調査すればいいのかわからない。

動く環境教室を利用してみては！



環境センターでは、職員が県内各地に出向いて出前講座を行う、動く環境教室を行っています。テーマに応じた講話だけでなく、制作体験を通した環境学習や、川の水生生物調査を行っています。

昨年度（令和2年度）は、小中学校やPTA活動だけでなく、幼稚園・保育園、公民館、図書館など、26団体、約1100人にご利用いただきました。費用は無料です。詳細は、環境センターHPをご覧ください。また、より専門的な制作体験や講話を行う、「エコロジスト・リーダー派遣」（養成講座を修了したエコロジスト・リーダーの派遣）や「環境教育指導者派遣」（各分野の専門家や大学教授の派遣）も行っています。ぜひ、ご活用ください。

情報プラザ特集

ご利用ください！ 環境センター情報プラザ（図書館）

環境センター2階にある「情報プラザ」では、環境問題に関する書籍や映像資料等の閲覧及び貸し出しを行っています。書籍に関しては、幼児から小学生向けの楽しく学べるマンガから、雑誌、専門書、絵本に至るまで、あらゆる年代、あらゆるテーマ（環境関連）に沿った蔵書を約11,000冊そろえています。また、映像資料（DVDやビデオテープ）に関しても、約600本をそろえています。また、インターネットに接続したパソコンを3台設置し、蔵書検索や調べ学習をすることができます。さらに、プラザ内のキッズコーナーでは、靴をぬいで遊んだり、くつろいだりできるスペースがあります。ご希望に応じてDVDの鑑賞もできますので、お気軽にご利用ください。

利用規定について

- ★利用者制限：制限はありません
- ★図書貸出数：1人につき10点以内
(エコロジストに登録されている方は15点以内)
- ★図書貸出期間：貸出日から15日以内
- ★映像資料貸出数：4点以内（団体のみ貸し出し）
- ★映像資料貸出期間：貸出日から15日以内

その他

- ・ 図書の返却及び映像資料の貸出や返却については、郵送も可能ですが、送料については利用者負担となります。
- ・ 図書の貸出については、「館外利用証」が必要となります。
初めての方は、名前・住所・生年月日など本人確認できるものをご持参ください。



みなさんぜひ
ご利用ください!!



情報プラザだより

新しい図書がはまりました

一般書

- ◆身近なプラスチックがわかる 西岡 真由美 / 著
- ◆生活用品の化学が一番わかる 武田 徳司他 / 著
- ◆感染しないひなん所生活 岡田 晴恵 / 著
- ◆クイズでわかる生き残り大作戦 防災のサバイバル
子ども版防災ハンドブック / 著

SDGs 関係図書

- ◆SDGsのきほん 気候変動目標13 稲葉 茂勝 / 著
- ◆SDGsのきほん 海の豊かさ目標14 稲葉 茂勝 / 著
- ◆未来のためのSDGs ①「人間」に関するゴール
国谷 裕子 / 監修
- ◆未来のためのSDGs ③「地球」に関するゴール
国谷 裕子 / 監修

あとがき

環境センターは、空調改修工事のため、2021年2月～6月まで閉館しておりました。その間、利用者の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。一方、閉館中も含め、今年度の水俣に学ぶ肥後っ子教室をオンラインで実施するなど、新しい形での環境学習を、試行錯誤しながら模索しているところです。このエコタイムズが皆さんのお手元に届くころには、たくさんの方が環境センターにいらっしやっていると想像しています。感染症対策を万全にして、皆様の来館をお待ちしています。



熊本県環境センター

〒867-0055 熊本県水俣市明神町55-1 TEL.0966-62-2000

FAX0966-62-1212

E-mail: center@kumamoto-eco.jp

■開館時間：午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

■休館日：毎週月曜日（月曜日が祝・休日の場合は次の平日）、年末年始

発行者：熊本県
所属：環境センター
発行年度：令和3年度